

令和6年10月吉日

保護者の皆様

岡崎市立六ツ美中部小学校  
校長 神谷 敦仁

**「暴風警報」「暴風雪警報」「特別警報」「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」  
発表時における児童の登下校について変更のお知らせ**

見出しの警報等の発表時の本校の対応を以下の通り変更（取り消し線〇〇〇〇及び黄色のハイライト）しましたので、御確認ください。

**「暴風警報」「暴風雪警報」発表時の児童の登下校について**

- 1 児童の登校前に、名古屋地方気象台から岡崎市に「暴風警報」「暴風雪警報」が発表されている場合
    - (1) 午前6時までに警報が解除された場合は、平常どおり授業を行います。
    - (2) 午前6時過ぎから午前8時までに警報が解除された場合は、午後1時から授業を始めます。  
<(1)・(2)の場合においても、道路の冠水、河川の増水、積雪等により、登校が危険なときは、登校しなくてよいです。>
    - (3) 午前8時以降警報が継続されている場合は、その日の授業は行いません。  
※(2)(3)は六ツ美中学校学区（六ツ美中部小、六ツ美南部小、六ツ美中学校の3校）独自の規定です。
  - 2 児童の登校後に、岡崎市に「暴風警報」「暴風雪警報」が発表された場合
    - (1) 全児童を安全に帰宅させることができると認めた場合は、授業を中止してすぐに下校させます。
    - (2) 通学路が危険と認められるときや下校が困難な場合、戸外の通行が危険と判断した場合は、校内の最も安全な場所に集め、危険がなくなるまで学校に残します。その場合、保護者の皆様にお迎えをお願いすることがあります。
- \* 休日の午前中に「暴風警報」「暴風雪警報」が発表された場合は、その日の部活動はすべて中止します。

## 「特別警報」発表時の児童の登下校について

ただちに「命を守る行動」を最優先します

- 1 児童の登校前に、岡崎市に「特別警報」が発表されている場合
  - (1) 児童を登校させません。
  - (2) 特別警報解除後も、災害の状況及び気象・通学路の状況等の情報収集に努め、児童が安全に登校できると判断できるまで、登校させません。
- 2 児童の登校後に、岡崎市に「特別警報」が発表された場合
  - (1) ただちに授業を中止し、災害の状況や気象・通学路の状況等に係る情報収集に努め、児童の生命及び安全を確保する最善の対応（学校留め置き、校外の避難場所への移動、保護者への引き渡し等）を迅速に行います。
  - (2) 下校が困難な場合や、戸外の通行が危険と判断した場合は、児童を最も安全な場所に集め、危険がなくなるまで学校に残します。その場合、特別警報解除後も、災害の状況及び気象・通学路の状況等に係る情報収集に努め、児童が安全に下校できると判断できるまでは下校させません。

\* 「暴風警報」「暴風雪警報」及び「特別警報」以外の警報や注意報の発表は、学校から特に連絡のない限り登校させてください。

なお、河川の増水や道路状況が悪く、登校に危険が伴う場合には登校する必要はありません。

\* 緊急時には、町内放送・学校情報メール等でも連絡しますので、学校への問い合わせはできるだけ御遠慮ください。



御家庭でも掲示してください。

裏面につづく

## 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたとき

# 変更後

- 1 事前に情報がない状態で地震が発生した場合  
○児童の在宅時に震度5弱以上の地震が発生した場合、学校は臨時休校となります。
- 2 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合  
○原則として通常通り登校します。  
○校外活動については、発表後に出発する場合は、一時見合わせます。校外で活動中の場合は、いつでも学校に戻ることができるように準備をします。
- 3 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合  
○原則として通常通り登校します。  
○校外活動については、発表後に出発する場合は、一時見合わせとします。校外での活動中は、いつでも学校に戻ることができるように準備をします。
- 4 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合  
○児童の安全確保に努めながら、原則として通常の授業や行事を行います。授業終了後は速やかに下校させます。  
○校外活動については、発表後に出発する場合は、延期または中止とします。校外での活動中は速やかに学校に戻ります。  
○部活動は実施しません。  
○総合的に判断して、臨時休校とする場合もあります。
- 5 南海トラフ地震情報（調査終了）が発表された場合  
○通常通り登校します。

## 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表されたとき

# 変更前

- ~~1 児童の登校前に、情報が発表された場合  
-(1) 児童を登校させません。  
-(2) 情報が解除されるまで、学校は休校です。~~
- ~~2 児童の登下校途中に「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表された場合  
-(1) 職員が各通学路に行き、登下校の指導をします。保護者の方もお迎えをお願いします。  
-(2) 登校中でも児童は速やかに帰宅し、自宅待機します。  
-(3) 学校から連絡があるまでは、休校となります。~~
- ~~3 児童の登校後に、「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表された場合  
-(1) 保護者への引き渡しを運動場で行います。保護者のお迎えが来るまで、校内の安全な場所で児童を保護します。保護者の方は速やかなお迎えをお願いします。~~

### 引き渡しの流れ 「4月の引き渡し訓練」と同じ流れ

- ①児童は、学級ごとに運動場に並びます  
※学校の指示に従い、無言で行動してください
- ②兄弟姉妹がいる場合は、下の学年のお子さんの横につきます  
※下の学年のお子さんについて担任の確認を受けてから、上の学年のお子さんの引き渡しへ
- ③引き渡しカードにより担任の確認を受けます
- ④児童と帰宅します

※状況によっては、別の方法をとります。方法は、学校配信メール等で連絡します。

~~-(2)「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表された場合、大規模な地震に備えるために、保護~~

# 大雨等の緊急引き渡しについて

大雨などで引き渡し運動場できない場合の動きです。以下の3点を重視して経路を考えました。

☆できるだけ早くお迎えの方とお子さんが合流する。

☆お子さんもお迎えの方も雨に濡れない。

☆お迎えの方が自動車に乗ったまま、お子さんと合流する。

①と⑥は、遠回りになる場合もありますが、学校周辺の渋滞を緩和し、できるだけ早く引き渡しと帰宅をするための経路です。お子さんをはじめ、皆さんの安全確保のために協力をお願いします。

## 経路①～⑥について

- ① 北側の道路から直進して北門から入る。(中学校のお迎えの車と交錯するのを避けるためです)
- ② 北校舎を左折する(花壇とタイヤ遊具に注意)
- ③ 渡り廊下で職員にお子さんの学年・組・氏名・通学団を伝える。  
(職員が、携帯電話・タブレットで体育館に連絡)
- ④ 体育館前の渡り廊下で、お子さんが乗車する。
- ⑤ アスファルト道路を正門まで進む。
- ⑥ 正門からは左折で道路へ出る。

